

■ 展示数 【絵画】 119点 (地元 27点)
 【彫刻】 9点 (地元 1点)
 【デザイン】 129点 (広島 9点)
 【写真】 326点 (広島171点)
 合計 583点 (広島208点)

■ 入場者数 7,259人

第104回 第64回 広島巡回展

2020 1月14日(火)～19日(日)
 広島県立美術館 県民ギャラリー



二科展

■ 巡回展 報告

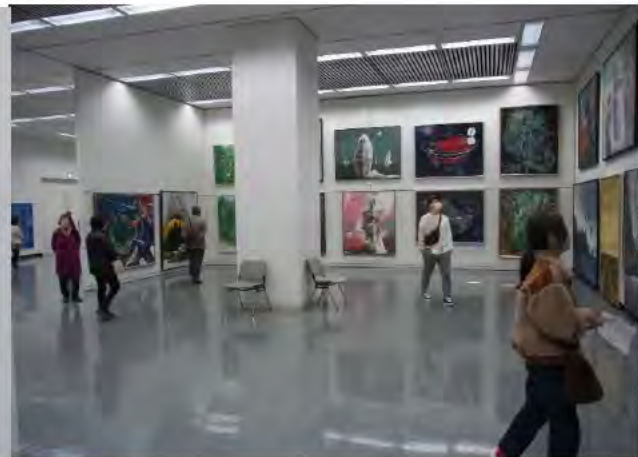
広島では正月開催が恒例の二科巡回展、今年も第104回二科展広島巡回展(第64回広島展)が1月14日スタートを切った。今年の出展数は巡回作品に地元208点を加えた4部門583点の展示、来場者は7,259人の来場を頂き盛況な展覧会となった。

中原理事には、昨年につき『自分らしい作品づくり』をテーマにした支援講座を、翌日も支部同人の作品講評にもしっかりお時間を割いて頂き大変お世話になりました。

今回、例年行っているギャラリートークの目的を来場者に「二科を知って頂く」に的を絞り、事前に各部で発言内容を準備して、各部のリレー形式で行った。来場者だけでなく、支部同人も他のジャンルを改めて知ることが出来て大変興味深い試みでした。



展示会場 (絵画)



■ 絵画部

地元作家の2点入選4名、会友推挙もあり、地元作家の活躍が目立った104回展。会場で自作を説明する同人の姿も目立った。

今年も本部より中原理事(京都)にご来場頂き恒例の支部作家の作品批評会を行うことが出来ました。支援講座も含め有難うございました。

展示会場 (彫刻)



■ 彫刻部

昨年より彫刻展示コーナーが変わり、彫刻独自の展示空間を確保できた。

今回は巡回作品は8点、地元作品1点と点数的には寂しい展示ではあったが、地元作品を中心に良い展示が出来ました。



展示会場 (写真)

■ 写真部

出品者が全国1位の写真部。連日、大勢のギャラリーが訪れ、特にギャラリートーククリレーの日には大勢の来館者が訪れ、写真解説に耳を傾けた。

展示会場 (デザイン)

■ デザイン部

デザインの展示は4部門、A部門(自由テーマ・ポスター)、B部門(自由テーマ・イラスト)、C部門(特別テーマ・ポスター)、D部門(マルチグラフィック)別の作品展示を行っている。様々な技法や表現があり、若い世代の来館者が多かった。



特別支援セミナー



▷ 和やかなセミナー風景